

# The test report

最新アイテムの使用方法と実力をレポート

## of goods & part

### 4 オールフィックス ミラーコーティング

地球に優しくオシャレなメッキ調塗装

価格・要問合せ 問い合わせ先: オールフィックス TEL 087-875-1244

#### プロフィール

2000年に中・四国で初めてウェットプラストを導入したオールフィックスが、2003年の11月から新たに始めた技術サービスを始めた。それは、「銀鏡塗装」、または「ミラーコーティング」と呼ばれるものだ。

ツヤがいいので、メッキのようにも見えるが、実は塗装の一種。ガラス板を鏡に加工する際に、銀膜を貼り付けて化学反応を起こさせるのだが、同じ加工技術を塗装したい面に施す。

この技術の一番の特徴は、銀膜自身が非常に変質・変色しにくいので、有害物質が発生しないということだ。環境に優しいだけでなく、紫外線にも強く、変色、剥離等の心配も殆どない。

それ以外の特徴は、素材を選ばないこと、色数が豊富なことである。

塗装対象は、バイクパーツの素材である金属、FRPはもちろんのこと、ゴム、皮革製品等ほとんど何でもOK。非金属でもメッキ調の雰囲気が味わえる。どうしても塗れないのは、一般の布地くらいだそう。

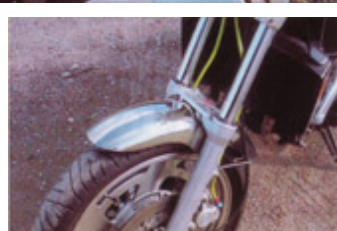
色に関しては、キャンディカラー塗料にある色はすべてOK。色見本をもとに調合してもらうこともできる。

表面に傷や凹凸がなければ、下地処理が不要なので納期も早く、価格も安くなるが、ステッカーを貼ってあったり(もしくははがした後が平らになっていなかったり)すると、そうは行かないので、注文の前に塗装したい対象物の状態を正確に伝えよう。傷や凹凸があると、塗装する前に、剥離、パフがけ等の下地処理が必要になってくるから。その場合は別途見積もってもらえる。

もちろん新品の上からの塗装もOKだ。



バイクのパーツはあらゆる箇所にコーティングできる。金属部やFRPの部分はもちろん、何ならタイヤにだってできる。



#### インプレッション

写真のV-MAXは、フェンダーとタンクとロゴの周りを黒でミラーコーティングしてある。ツヤのせいか、「黒」というより「銀メッキ」のような光り方に見てる。車・バイクのパーツやヘルメット以外にも、写真のようにゴルフボール、置物、仏像、パチンコ台の枠なども注文が来ているそう。問合せ、注文は電話、FAX、Eメールで24時間受け付けてくれる。地方からの発送もOK。納期は、前述したように、対象物の状態により変わってくるが、平均して1週間前後で仕上げてくれる。

気になる価格は、ヘルメットの場合、フルフェイスで29,400円～、半キャップで18,900円～。

バイクのパーツの場合、タンク(大型)39,900円～、タンク(小型)18,900円、エンジンカバー8,400円～、小物パーツ3,150円～が標準となっている。

ただし、下地処理が必要な場合や色の特注などは別途見積もりを出してもらってからとなる。

「光りモノ」が好きな方、光らせたいけど、メッキを少し高いと感じている方、フッソのペイントやメッキではモノ足りない方、是非この「ミラーコーティング」をお試しあれ!

#### 採点表(10点満点)

使い勝手	9
コストパフォーマンス	8
使用感	8
総合評価	8

技術としては、布以外の殆どの素材にコーティングできて、環境にも優しく、面白いが、依頼主のセンスが問われる面もあり、費用対効果面でいかなるものか...? 依頼主の自己満足だから、気になくてもいいか?!



レストアというよりドレスアップという感じの仕上り。



布委以外のどんな素材にもコーティングできる。ゴルフボールのような小さい物でもこれだけ光っていればなく心配はない!